

## 「歯科技工士の無限の可能性」

星 茂幸

抄録:

歯科業界を取り巻く業態の変遷としましては、treatment coordinator なる認定資格を持った方が dental clinic staff として医院経営に参画する時代に入りました。言わば clinic の concierge ですが、ある意味で歯科技工士も医院経営を担う専門知識を得た既に国家資格を持つ最高位の dental concierge だと考えます。

最近ではダブルライセンス(DT and DH)を取得して仕事に携わる技工士さん、衛生士さんもクリニックでお見かけするようになりました。

このような様々なシーンでの歯科技工士と将来的な技工士像について私の長い歯科技工士人生を振り返った観点からお伝えできればと思います。

## 「デジタル技工は今後どうなっていくのか」

～「テクノロジーが世界を変える」～

難羽康博

抄録:

現在、世界で進行している IT 革命は、第4次産業革命とも第5次産業革命とも言われています。価値観・働き方・社会構造などの激変はまさに革命です。歯科業界においても『CAD/CAM』は現在進行中の革命です。アナログからデジタルに移行できない人々を尻目に、CAD/CAM 機器およびソフトウェアは進化・発展してきており、かつ今後も進化・発展することでしょう。

以上のことを踏まえ、第1部では、世の中の「IT化」と「生成AI」の発達をご覧いただき、世界はテクノロジーによって変化・進化してきたことを見ていただきます。

これを参考にすることによって、歯科および歯科技工における今後の変化・展開をお話します。

第2部では、第1部の内容をより深く理解していただくために、質問者を立てて質疑応答・ディスカッション形式で進めます。

第3部では、トピックとして

- ・デジタルカービング
- ・口腔内スキャナーのデータによる技工の注意点
- ・歯科用 CAD ソフト(exocad) の臼歯基本デザインを予定しています。

これらも第1部とつながった内容です。